

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	192039	事務事業名	中開作線整備事業	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域のネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	生活道路の整備			【道路の整備】	59.70%
	推進施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> ●円滑な移動の確保や地域間交流の促進を図るため、市内の各拠点地区を結ぶ国道や県道などの整備の促進を要請します。 ●市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努めます。 ●都市計画道路など地域内の道路については、バリアフリー化に取り組むとともに周辺地域と調和を図り、計画的で効率的な整備の推進に努めます。 			25年度市民評価の満足度	
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 市道中開作線	意図(どういう状態にしたい): 福川南地区の浸水対策が図られるとともに、道路整備によって福川南小学校の通学路としても利用できる	事業の内容(手段)	<ul style="list-style-type: none"> ●施行場所:室尾1丁目地内 ●施工内容:バイパス道路の新設 L=560m W=12m 		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	用地取得 4筆								直接事業費	千円	21,000	20,200	18,500	41,500	40,000
事業目標	目標名	取得筆数	計算式	達成項目/目標項目		単位	筆	(予算額) うち一財	千円	1,900	1,310	2,460	3,510	1,800	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	10,695	15,888		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	1.0	1.0	2.0				(決算額) うち一財	千円				工事に着手するため		
	実績値	1.0	1.0	4.0				正職員人件費	千円	2,198	2,219				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	200.0%				人工数	人	0.30	0.30	0.20			
								支出コスト	千円	決) 12,893	決見) 18,107				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
	①	中開作線整備事業 (施設等整備事業)	道路利用者	円滑な移動の確保		福川南地区の浸水対策が図られるとともに、道路整備によって福川南小学校の通学路としても利用できる		用地取得 4筆		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
								0.3	0	15,888		否	否		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
								A	改善案						
②															
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
								改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化		前年度までの指摘事項	安心・安全な生活環境をつくるため、早期の事業完了が望まれるが、限られた財源の中、計画的に事業を実施されたい。	指摘事項に対する改善状況	効率的な事業進捗を図るため、下水道工務課との実施計画協議や検討を行なった。
	細事業の課題・問題点	地権者との交渉が難航している箇所がある。		事業全体の課題・問題点	地権者との交渉が難航している箇所がある。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	効率的な事業進捗を図るため、下水道工務課との実施計画協議や検討を行うとともに、用地買収4筆を行った。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 下水道工務課と効率的な事業推進を図るため実施協議や検討を行い、事業完了を目指す。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	192062	事務事業名	櫛ヶ浜臨港線整備事業	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域のネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	生活道路の整備			【道路の整備】	59.70%
	推進施策の展開	●円滑な移動の確保や地域間交流の促進を図るため、市内の各拠点地区を結ぶ国道や県道などの整備の促進を要請します。 ●市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努めます。 ●都市計画道路など地域内の道路については、バリアフリー化に取り組むとともに周辺地域と調和を図り、計画的で効率的な整備の推進に努めます。			25年度市民評価の満足度	【道路の整備】 58.20%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市道櫛ヶ浜臨港線	意図(どういう状態にしたい): 狭隘道路の多い櫛ヶ浜地区から県道給島櫛ヶ浜停車場線に至る防災避難路となり、歩道設置によって歩行者の安全性の向上につながる 他事業の下水道整備により浸水対策となる	事業の内容 (手段)	●施行場所:櫛ヶ浜字浜東地内 ●施工内容:道路拡幅改良工事 L=95m W=10m		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	整備工事 L=60m						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	5,000	10,000	23,000	0	0
事業目標	目標名	施工延長	計算式	達成項目/目標項目	単位	m	(予算額)	うち一財	千円	500	500	1,050	0	0
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	2,813	1,878		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値			60.0	35.0		(決算額)	うち一財	千円	2,813		事業完了		
	実績値			60.0			正職員人件費	千円	1,831	3,698				
	達成度(%)			100.0%			人工数	人	0.25	0.50	0.35			
							支出コスト	千円	決) 4,644	決見) 5,576				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	櫛ヶ浜臨港線整備事業 (施設等整備事業)	道路利用者	円滑な移動の確保	狭隘道路の多い櫛ヶ浜地区から県道給島櫛ヶ浜停車場線に至る防災避難路となり、歩道設置によって歩行者の安全性の向上につながる	整備工事 L=60m	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.5	0	1,878	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							A	改善案						
②														
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題											改善案	
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題											改善案	

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成25年度から地方特定道路整備事業の補助メニューが廃止になったため、社会資本整備事業へ切り替えた。	前年度までの指摘事項	なし	指摘事項に対する改善状況	なし
	細事業の課題・問題点	下水管理設工事を先行さすため、上下水道局との調整が必要。交差点協議が必要となった。	事業全体の課題・問題点	下水管理設工事を先行さすため、上下水道局との調整が必要。交差点協議が必要となった。		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	計画どおりの整備事業を行った。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 計画どおりの整備事業を行った。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	192072	事務事業名	西谷線整備事業 (過疎対策事業)	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域のネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	生活道路の整備			【 道路の整備 】	59.70%
	推進施策の展開	●円滑な移動の確保や地域間交流の促進を図るため、市内の各拠点地区を結ぶ国道や県道などの整備の促進を要請します。 ●市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努めます。 ●都市計画道路など地域内の道路については、バリアフリー化に取り組むとともに周辺地域と調和を図り、計画的で効率的な整備の推進に努めます。			25年度市民評価の満足度	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市道西谷線	意図(どういう状態にしたい): JA周南の作業場や地区の共同墓地へのアクセスが容易になる。大型車(JA関係及び資材置場等)の円滑な通行が可能になることで、地域経済の活性化につながる	事業の内容 (手段)	●施行場所:鹿野中宇西谷地内 ●施工内容:道路拡幅改良工事 L=535m、W=5m ●道路の拡幅改良		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	整備工事(L=50m、W=5m)						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	20,000	25,000	0	0	0
事業目標	目標名	施工延長	計算式	達成項目/目標項目	単位	m	(予算額) うち一財	千円	0	0	0	0	0	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	15,948	21,032		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	165.0	80.0	50.0			(決算額) うち一財	千円						
	実績値	165.0	80.0	50.0			正職員人件費	千円	2,930	2,588				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	0.40	0.35				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	西谷線整備事業 (施設等整備事業)	道路利用者	円滑な移動の確保	JA周南の作業場や地区の共同墓地へのアクセスが容易になる。大型車の円滑な通行が可能になることで、地域経済の活性化につながる	整備工事(L=50m、W=5m)	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
	細事業の課題						A	改善案						
	②													
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
細事業の課題						改善案								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	限られた財源の中、計画的に事業を実施されたい。		指摘事項に対する改善状況	合併より有利な過疎対策事業への転換をほかり、負担額の軽減に努めた。
		細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	西谷線の整備事業は、計画どおり平成26年度に完了した。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 計画どおり事業を完了させた。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	192090	事務事業名	地域の元気臨時交付金事業	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域のネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	生活道路の整備			【道路の整備】	59.70%
	推進施策の展開	●円滑な移動の確保や地域間交流の促進を図るため、市内の各拠点地区を結ぶ国道や県道などの整備の促進を要請します。 ●市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努めます。 ●都市計画道路など地域内の道路については、バリアフリー化に取り組むとともに周辺地域と調和を図り、計画的で効率的な整備の推進に努めます。			25年度市民評価の満足度	【道路の整備】 58.20%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市道川崎・平野線外8路線	意図(どういう状態にしたい): 道路舗装を行い、利用者の安全性、快適性を高める。	事業の内容 (手段)	●施行場所: 大字富田地内外 ●施工内容: 舗装工事 9路線		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	舗装工事 9路線						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
									直接事業費	千円		178,000	0	0	0
							(予算額) うち一財	千円		26,700	0	0	0		
事業目標	目標名	施工路線数	計算式	達成項目/目標項目	単位	路線	直接事業費	千円		166,119			対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円							
	目標値			9.0			正職員人件費	千円	0	12,941					
	実績値			9.0			人工数	人		1.75					
	達成度(%)			100.0%			支出コスト	千円		決) 0	決見) 179,060				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①	地域の元気臨時交付金事業 (施設等整備事業)	道路利用者	円滑な移動の確保	道路舗装を行い、利用者の安全性、快適性を高める。		舗装工事 9路線		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
									1.75	0	166,119				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
							A	改善案							
②															
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
							改善案								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	なし	前年度までの指摘事項	なし	指摘事項に対する改善状況	なし
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	当初の計画どおり、工期内に全ての事業を完了させた。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 当初の計画どおり、工期内に全ての事業を完了させた。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	193012	事務事業名	本浦馬島線整備事業(辺地対策事業)	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域のネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	生活道路の整備			【 道路の整備 】	59.70%
	推進施策の展開	●円滑な移動の確保や地域間交流の促進を図るため、市内の各拠点地区を結ぶ国道や県道などの整備の促進を要請します。 ●市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努めます。 ●都市計画道路など地域内の道路については、バリアフリー化に取り組むとともに周辺地域と調和を図り、計画的で効率的な整備の推進に努めます。			25年度市民評価の満足度	
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 市道本浦馬島線	意図(どういう状態にしたい): 大潮の満潮時に道路が冠水するため、嵩上げを行い、利用者の利便性と安全を確保。	事業の内容(手段)	●施行場所:大宇津島地内 ●施工内容:道路整備工事L=202m	【 道路の整備 】	58.20%

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	整備工事L=48m						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	18,000	9,023	7,012	0	
事業目標	目標名	施工延長	計算式	達成項目/目標項目		単位	m	(予算額) うち一財	千円	1,800	23	79	0	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	18,876	7,797		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値		208.0	48.0			(決算額) うち一財	千円				県の砂防事業との工程調整による事業延期のため		
	実績値		154.0	48.0			正職員人件費	千円	2,564	3,328	0.25			
	達成度(%)		74.0%	100.0%			人工数	人	0.35	0.45				
							支出コスト	千円	決) 21,440	決見) 11,125				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	本浦馬島線整備事業 (施設等整備事業)	道路利用者	円滑な移動の確保	道路の嵩上げによる安全確保。	整備工事L=48m	正職員 0.45 臨時等 0	直接事業費 7,797	委託 否	臨時嘱託 否				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
	②							A	改善案					
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	なし	前年度までの指摘事項	なし	指摘事項に対する改善状況	なし
	細事業の課題・問題点	工事中の通過交通の安全確保		事業全体の課題・問題点	工事中の通過交通の安全確保	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	道路嵩上げにより、歩行者の安全が確保された。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 工事も問題なく終り、当初の目的が達成された。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	192045	事務事業名	道路舗装事業	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域のネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	生活道路の整備			【道路の整備】	59.70%
	推進施策の展開	●円滑な移動の確保や地域間交流の促進を図るため、市内の各拠点地区を結ぶ国道や県道などの整備の促進を要請します。 ●市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努めます。 ●都市計画道路など地域内の道路については、バリアフリー化に取り組むとともに周辺地域と調和を図り、計画的で効率的な整備の推進に努めます。			25年度市民評価の満足度	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 徳山停車場線 駅北1号線	意図(どういう状態にしたい): 石油交付金事業などを活用し、道路舗装を行い、地元要望に応える。	事業の内容 (手段)	●施行場所:市内 ●施工内容:舗装工事	【道路の整備】	58.20%

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	●施行場所:花島町地内 ●施工内容:整備工事L=266m ●施行場所:清水地内 ●施工内容:整備工事L=80m		事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)		
	直接事業費			千円	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000			
事業目標	目標名	施工延長	計算式	達成項目/目標項目	単位	m						
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度						
	目標値	598.0	611.0	346.0	460.0							
	実績値	598.0	611.0	346.0								
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%								
	直接事業費		千円	26,536	26,483			対27年度増減理由		対28年度増減理由		
(決算額) うち一財		千円	2,536									
正職員人件費		千円	6,593	4,067								
人工数		人	0.90	0.55	0.25							
支出コスト		千円	決) 33,129	決見) 30,550								
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト	委託等の可否		
	① 道路舗装事業 (施設等整備事業)		道路利用者	円滑な移動の確保	石油交付金事業などを活用し、道路舗装を行い、地元要望に応える。	●施行場所:花島町地内 ●施工内容:整備工事L=266m ●施行場所:清水地内 ●施工内容:整備工事L=80m		正職員 0.55	臨時等 0	直接事業費 26,483	委託 否	臨時嘱託 否
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価					
	②						A 改善案					
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価					
							改善案					

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			④									
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題					改善案						
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題					改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	調査の結果、市内には完成後20年以上経過し、舗装の老朽化した路線がかなりの割合を占めていることが判明した。今後は計画的に多くの舗装改良工事実施が必要である。	前年度までの指摘事項	必要な事業であるが、事業内容、優先順位等を精査のうえ、実施されたい。全体的に老朽化が進んでいることを踏まえ、ライフサイクルコストの算定により、コストの平準化も検討する必要がある。	指摘事項に対する改善状況	石油交付金事業などを活用し、積極的に事業推進に努める。優先順位を決め、計画的・効率的に実施する。
	細事業の課題・問題点	将来的に見込まれる維持管理費を把握する中で、効率的かつ効果的な事業実施を行う。		事業全体の課題・問題点	将来的に見込まれる維持管理費を把握する中で、効率的かつ効果的な事業実施を行う。	

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	有利な交付金事業への転換を行い、財源確保に努めた。(石油交付金事業)	改善案	
----	---	--	------	------------------------------------	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	有利な交付金事業への転換を行い、財源確保に努めた。
----	---	---------------------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	

備考

備考	

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	192079	事務事業名	新南陽駅周辺地区都市再生整備計画事業	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域のネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	生活道路の整備			【道路の整備】	59.70%
	推進施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> ●円滑な移動の確保や地域間交流の促進を図るため、市内の各拠点地区を結ぶ国道や県道などの整備の促進を要請します。 ●市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努めます。 ●都市計画道路など地域内の道路については、バリアフリー化に取り組むとともに周辺地域と調和を図り、計画的で効率的な整備の推進に努めます。 			25年度市民評価の満足度	
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 市道清水一丁目4号線外2線	意図(どういう状態にしたい): 新南陽駅から学び交流プラザへのシンボルロードとしての景観整備を行う。	事業の内容(手段)	<ul style="list-style-type: none"> ●施行場所:清水一丁目地内外 ●施工内容:道路改良工事 L=600m W=5.0m 		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	測量設計業務委託 一式						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	【26年度】													
事業目標	目標名	委託件数	計算式	達成項目/目標項目	単位	件	直接事業費	千円		5,000	33,000	0	0	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(予算額) うち一財	千円		300	0	0	0	
	目標値			1.0			直接事業費	千円		2,916		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	実績値			1.0			(決算額) うち一財	千円				事業完了		
	達成度(%)			100.0%			正職員人件費	千円	0	2,958				
						人工数	人		0.40	0.45				
						支出コスト	千円	決) 0	決見) 5,874					
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名		事務対象	事務業務目的	事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
	事業の分類						測量設計業務委託 一式		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
	①	新南陽駅周辺地区都市再生整備計画事業(施設等整備事業)	道路利用者	円滑な移動の確保	新南陽駅から学び交流プラザへのシンボルロードとしての景観整備を行う。		0.4	0	2,916		否	否		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							A	改善案						
②														
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						
④													
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	なし	前年度までの指摘事項	なし	指摘事項に対する改善状況	なし
	細事業の課題・問題点	関連事業との調整を要す。		事業全体の課題・問題点	関連事業との調整を要す。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	関係機関と調整し、工期内に委託を完了させた。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 関係機関と調整し、工期内に委託を完了させた。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	193024	事務事業名	橋りよう長寿命化修繕計画事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域のネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	生活道路の整備			【道路の整備】	59.70%
	推進施策の展開	●円滑な移動の確保や地域間交流の促進を図るため、市内の各拠点地区を結ぶ国道や県道などの整備の促進を要請します。 ●市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努めます。 ●都市計画道路など地域内の道路については、バリアフリー化に取り組むとともに周辺地域と調和を図り、計画的で効率的な整備の推進に努めます。			25年度市民評価の満足度	【道路の整備】 58.20%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 道路橋梁利用者	意図(どういう状態にしたい): 道路・橋梁が安全快適に利用できるように保全を図る	事業の内容 (手段)	橋梁点検と維持補修		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	85橋の点検 4橋の補修設計 橋梁改修工事1橋						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	【26年度】								直接事業費	千円	61,570	0	94,000	155,000
								(予算額) うち一財	千円	23,527	0	20,500	36,100	27,500
事業目標	目標名	点検橋梁数	計算式	達成項目/目標項目		単位	橋	直接事業費	千円	17,052	46,570		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円				改修工事の増	
	目標値	90.0	367.0	104.0				正職員人件費	千円	2,564	2,958			
	実績値	90.0	367.0	85.0				人工数	人	0.35	0.40	0.90		
	達成度(%)	100.0%	100.0%	82.0%				支出コスト	千円	決) 19,616	決見) 49,528			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①	橋りよう長寿命化修繕計画事業費 (施設等整備事業)	道路橋梁利用者	道路・橋梁が安全快適に利用できるように保全を図る	計画的な橋梁点検と維持補修	85橋の点検 4橋の補修設計 橋梁改修工事1橋		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
								A	改善案					
	②													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
								改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							改善案							
④														
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							改善案							

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	点検が進むにつれ、問題のある橋梁が多数見つかった。今後、その橋梁の補修工事に、新たな財源確保が必要となる。	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点	

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	橋梁維持は市民生活に密着した重要な事業である	改善案	
----	---	--	------	------------------------	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	市民生活に密着した橋梁の維持には、今後多くの経費が予想されるため、長期的な視点で、アセットマネジメントを行い、計画的に事業を実施していく
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	193027	事務事業名	古川跨線橋補修事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひともの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域のネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	生活道路の整備			【 道路の整備 】	59.70%
	推進施策の展開	●円滑な移動の確保や地域間交流の促進を図るため、市内の各拠点地区を結ぶ国道や県道などの整備の促進を要請します。 ●市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努めます。 ●都市計画道路など地域内の道路については、バリアフリー化に取り組むとともに周辺地域と調和を図り、計画的で効率的な整備の推進に努めます。			25年度市民評価の満足度	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 道路橋梁利用者	意図(どういう状態にしたい): 道路の安全と跨線橋下の旅客車両、貨物車両の安全な通過が確保できる	事業の内容 (手段)	橋梁の補修と耐震補強	【 道路の整備 】	58.20%

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	跨線橋を含む南北県道間の道路予備設計						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
								直接事業費	千円	19,299	110,288	16,288	0	0
事業目標	目標名	執行予算額	計算式	達成項目/目標項目		単位	千円	(予算額) うち一財	千円	1,299	14,788	2,038	0	0
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	38,305	38,750		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値		18,000.0	110,288.0			(決算額) うち一財	千円				補修から架替えへの方針転換のため補修事業終了		
	実績値			38,750.0			正職員人件費	千円	2,564	2,958	1.00			
	達成度(%)			35.0%			人工数	人	0.35	0.40				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	① 古川跨線橋補修事業費 (施設等整備事業)		道路橋梁利用者	道路の安全と跨線橋下の旅客車両	道路の安全と跨線橋下の旅客車両、貨物車両の安全な通過が確保できる	跨線橋を含む南北県道間の道路予備設計		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
								0.4	0	38,750	否	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
②						A		改善案						
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
								改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	年々劣化が進行しているため、早期の対応が求められる。	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点	JR部分は、JRとの工事委託となり、工事協定の締結にあたり、JRとのスムーズな調整が必要不可欠である 架設から50年が経過しており、あと何年通行可能か予測できない

所管課評価					
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	橋梁維持は市民生活に密着した重要な事業である	改善案

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 工場地帯などでの産業活動や市民生活を結ぶ重要なJR跨線橋であり、良好で安全な状態を維持・確保するために実施する

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	192061	事務事業名	野村一丁目7号線整備事業	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域のネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	生活道路の整備			【道路の整備】	59.70%
	推進施策の展開	●円滑な移動の確保や地域間交流の促進を図るため、市内の各拠点地区を結ぶ国道や県道などの整備の促進を要請します。 ●市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努めます。 ●都市計画道路など地域内の道路については、バリアフリー化に取り組むとともに周辺地域と調和を図り、計画的で効率的な整備の推進に努めます。			25年度市民評価の満足度	【道路の整備】 58.20%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市道野村一丁目7号線	意図(どういう状態にしたい): 都市計画道路宮の前線であり、新南陽地区の地域幹線道路として物流活性化、交通円滑化、生活環境向上に寄与できる	事業の内容 (手段)	●施行場所:野村1丁目地内 ●施工内容:バイパス道路の新設 L=700m W=20m		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	用地測量 1件					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
							直接事業費	千円	16,000	8,000	11,300	12,200	18,600
						(予算額) うち一財	千円	1,600	428	795	800	870	
事業目標	目標名	買収筆数	計算式	達成項目/目標項目		単位	筆						
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度							
	目標値			2.0									
	実績値			0.0									
	達成度(%)			0.0%									
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト	委託等の可否			
	① 野村一丁目7号線整備事業 (施設等整備事業)		道路利用者	円滑な移動の確保	都市計画道路宮の前線であり、新南陽地区の地域幹線道路として物流活性化、交通円滑化、生活環境向上に寄与できる	用地測量 1件		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
							0.3	0	508	否	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
	②												
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化		前年度までの指摘事項	用地交渉の遅れから進捗が図れていない。工事内容等を再検討し、事業費の縮減に努めること。	指摘事項に対する改善状況	事業の早期完了のため、地権者と地道な交渉を続け、確実に用地補償を行なっていく。
	細事業の課題・問題点	地権者との交渉が難航している箇所がある。		事業全体の課題・問題点	地権者との交渉が難航している箇所がある。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	事業の早期完了のため、地権者と地道な交渉を継続している。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 事業の早期完了のため、確実に用地補償を行う。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	193001	事務事業名	市道維持管理費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひともの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的維持管理を推進する	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3)生活道路の維持管理			【 道路の整備 】	59.7%
	推進施策の展開	安心・安全な道路環境を維持するため、道路の定期的な点検や緊急的な維持補修に努めるとともに、計画的で効率的な維持管理に努める 地域の生活基盤である市道の維持・管理については、地域や市民とのパートナーシップによる環境整備を目指す			25年度市民評価の満足度	
	【 道路の整備 】	58.2%				
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 道路橋梁利用者	意図(どういう状態にしたい): 道路・橋梁が安全快適に利用できるように、保全を図る	事業の内容 (手段)	①市道維持補修 ②市道清掃除草 ③街渠柵清掃 ④市道地下道清掃 ⑤道路施設等の維持管理		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	①市道維持補修 ②市道清掃除草 ③街渠柵清掃 ④市道地下道清掃 ⑤道路施設等の維持管理						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	329,210	300,000	279,013	295,523		350,000						
事業目標	目標名	地元要望に対する対応率	計算式	達成項目/目標項目	単位	%	(予算額) うち一財	千円	243,936	214,555	194,027	267,437	310,000	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	341,032	316,921		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	(決算額) うち一財	千円	257,490			道路施設の老朽化による補修増に伴う事業量の増		
	実績値	100.0	100.0	100.0			正職員人件費	千円	35,526	42,521	7.50			
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	4.85	5.75				
							支出コスト	千円	決) 376,558	決見) 359,442				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	市道維持管理費 (施設等整備事業)	道路利用者	道路・橋梁が安全快適に利用できるように保全を図る	効率的かつ効果的な事業実施	①市道維持補修 ②市道清掃除草 ③街渠柵清掃 ④市道地下道清掃 ⑤道路施設等の維持管理	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							5.75		316,921	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
②						A	改善案							
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	道路施設が年々老朽化し、補修費が増大している また、市道の延長は毎年増加しており、維持管理事業もそれに伴って増大している	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	道路法42条、その他道路上の瑕疵が原因で事故が起こった際には、損害賠償の対象となる 道路維持は市民生活に密着した重要な事業である	改善案	効率的かつ効果的な事業実施に努める

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 安心・安全な道路環境を維持することは、市民生活に密着した重要な事業である

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	193005	事務事業名	法定外公共物管理事業費(道路維持)	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	×
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的維持管理を推進する	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3)生活道路の維持管理			【 道路の整備 】	59.7%
	推進施策の展開	地域の生活基盤である市道の維持・管理については、地域や市民とのパートナーシップによる環境整備を目指す			25年度市民評価の満足度	
		【 道路の整備 】	58.2%			
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 法定外公共物利用者	意図(どういう状態にしたい): 法定外公共物の機能管理及び財産管理に努める	事業の内容 (手段)	境界確認及び原材料支給による法定外公共物の機能確保に努める		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	法定外公共物の機能管理及び財産管理を実施						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	1,809	1,809	2,529	1,589							
	(予算額)	うち一財	千円	1,639	1,590	2,245				1,488	2,500		
事業目標	目標名	法定外公共物に係る損害賠償件数	計算式	達成項目/目標項目	単位	件	直接事業費	千円	1,516	1,482		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額)	うち一財	千円	1,232			
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	正職員人件費	千円	10,988	14,051			
	実績値	1.0	0.0	0.0			人工数	人	1.50	1.90	2.45		
	達成度(%)		100.0%	100.0%			支出コスト	千円	決) 12,504	決見) 15,533			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
	①	法定外公共物管理事業費 (施設等管理運営事業)	法外公共物利用者	法定外公共物の機能管理及び財産管理	原材料支給による法定外公共物の機能確保	法定外公共物の機能管理	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否
							1.9		1,482				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							A	改善案					
②													
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	法定外公共物が市に譲与されたことにより平成17年度より管理事務が始まる	前年度までの指摘事項	地域とのパートナーシップにより環境整備を行うものであり、極力要望に応えられるよう取り組むべきだと思うが、財産管理にあたっては、より効果的、効率的な方法を検討する必要がある	指摘事項に対する改善状況	限られた予算の中で地元からの要望に対し、効率的に対応したい
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点	近年の集中豪雨により、法定外公共物(赤線)の損傷が多く、対応に苦慮している		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	原材料支給は、住民に身近な財産を地元で管理するための要望であり、市民参加の観点からも対応する必要がある	改善案	効果的な実施に努める

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 住民に身近な公有財産を、利用する地元が自ら管理するための事業であるが、地域環境の変化に対応した効率的で効果的な事業を実施する

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	193007	事務事業名	災害対応費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	×
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的維持管理を推進する	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3)生活道路の維持管理			【 道路の整備 】	59.7%
	推進施策の展開	安心・安全な道路環境を維持するため、道路の定期的な点検や緊急的な維持補修に努めるとともに、計画的で効率的な維持管理に努める			25年度市民評価の満足度	
	【 道路の整備 】	58.2%				
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 台風災害等の事前準備として	意図(どういう状態にしたい): 応急的な対応を行う	事業の内容 (手段)	土囊などで応急的に道路河川の災害に対処するための工事費、機械設備保守管理委託料		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	26年度は台風災害はなかった						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	1,400	1,400	400	400	400
事業目標	目標名	台風災害対応の件数	計算式	達成項目/目標項目		単位	件	(予算額) うち一財	千円	1,400	1,400	400	400	400
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	54	31			
	目標値	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		(決算額) うち一財	千円	54				
	実績値							正職員人件費	千円	5,494	4,437			
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%				人工数	人	0.75	0.60	0.55		
								支出コスト	千円	決) 5,548	決見) 4,468			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	災害対応費 (施設等管理運営事業)	台風災害等の事前準備として	応急的な対応を行う	迅速での確な対応、体制の確保	26年度は台風災害はなかった	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.6		31	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							A	改善案						
②														
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	特に状況に変化はない	前年度までの指摘事項	災害に速やかに対処が可能な体制、マニュアル等に不備がないか検証されたい	指摘事項に対する改善状況	災害発生時に速やかな対処を行う
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	土囊などで応急的に道路河川の災害に対処するための最低限の工事費、機械設備保守管理委託料である 市民の安心・安全を確保する	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 災害発生時の迅速で的確な対応で、市民の安心・安全を確保する

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	193008	事務事業名	除雪対策費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	×
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的維持管理を推進する	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3)生活道路の維持管理			【 道路の整備 】	59.7%
	推進施策の展開	安心・安全な道路環境を維持するため、道路の定期的な点検や緊急的な維持補修に努めるとともに、計画的で効率的な維持管理に努める			25年度市民評価の満足度	
	【 道路の整備 】	58.2%				
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 除雪を要する地域住民	意図(どういう状態にしたい): 除雪対策により、生活道路の通行確保を図る	事業の内容 (手段)	降雪量、沿道条件等を考慮し、緊急度に応じた除雪作業を行う		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	除雪対策を実施した						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	4,406	4,510	4,022	4,195
							(予算額) うち一財	千円	4,406	4,510	4,022	4,195	4,000	
事業目標	目標名	除雪対策の瑕疵による損害賠償件数	計算式	達成項目/目標項目		単位	件	直接事業費	千円	3,785	3,338		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	3,785					
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	正職員人件費	千円	3,296	3,698				
	実績値	1.0	0.0	0.0			人工数	人	0.45	0.50	0.55			
	達成度(%)		100.0%	100.0%			支出コスト	千円	決) 7,081	決見) 7,036				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①	除雪対策費 (施設等管理運営事業)	除雪を要する地域住民	生活道路の通行確保	迅速かつ効率的に道路の通行確保を行う	除雪対策	正職員	0.5	3,338	委託	否	臨時嘱託	否	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
	細事業の課題						A	改善案						
	②													
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
細事業の課題							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	年によって、降雪量が異なる	前年度までの指摘事項	除雪に速やかに対処が可能な体制、マニュアル等に不備がないか検証されたい	指摘事項に対する改善状況	降雪時に速やかな対処を行う
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	積雪量や沿道条件等を考慮し、迅速に除雪作業を実施し、道路の交通確保や利用者の安全を確保する	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 降雪期において、迅速に除雪作業を実施し、道路の安全な交通を確保する

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	193020	事務事業名	調整池管理事業費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	×
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的維持管理を推進する	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3)生活道路の維持管理			【 道路の整備 】	59.7%
	推進施策の展開	安心・安全な道路環境を維持するため、道路の定期的な点検や緊急的な維持補修に努めるとともに、計画的で効率的な維持管理に努める			25年度市民評価の満足度	
	【 道路の整備 】	58.2%				
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 当該開発行為に係る地域住民	意図(どういう状態にしたい): 開発許可を受けて整備された調整池の適正な管理を行う	事業の内容 (手段)	集中豪雨等により調整池に流れ込んだ土砂の撤去及び清掃作業		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	調整池に流れ込んだ土砂の撤去及び清掃作業を実施						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	3,900	3,400	2,200	3,258	3,500
事業目標	目標名	撤去回数	計算式	達成項目/目標項目		単位	回	(予算額) うち一財	千円	3,900	3,400	2,200	3,258	3,500
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	3,864	3,375		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0		(決算額) うち一財	千円	3,864			工事施工箇所に応じて事業費を計上したため	
	実績値	4.0	4.0	4.0				正職員人件費	千円	3,296	2,588			
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%				人工数	人	0.45	0.35	0.35		
								支出コスト	千円	決) 7,160	決見) 5,963			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト	委託等の可否		
	① 調整池管理事業費 (施設等管理運営事業)		調整池に係わる地域住民	調整池の適正な管理				調整池に流れ込んだ土砂の撤去及び清掃作業		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託
										0.35		3,375	否	否
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
							B		改善案					
②														
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
								改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			④									
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題					改善案						
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題					改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	事業内容を精査しつつ、計画的に実施された	指摘事項に対する改善状況	現状通り計画的に実施する
		開発により調整池が増えている			
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点		

所管課評価					
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	近年の集中豪雨に対して、調整池は必須であり、調整池に流れ込んだ土砂の撤去等により雨水調整の機能回復を図る必要がある	改善案

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 近年の集中豪雨に対して、調整池は必須であり、調整池に流れ込んだ土砂の撤去等により雨水調整の機能回復を図る必要がある

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	192028	事務事業名	通学路安全対策事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的維持管理を推進する	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)生活道路の整備			【 道路の整備 】	59.7%
	推進施策の展開	市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努める			25年度市民評価の満足度	
					【 道路の整備 】	58.2%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 通学路利用者	意図(どういう状態にしたい): 通学路の交通安全を確保する	事業の内容 (手段)	平成24年度に実施した通学路緊急点検で対策が必要な34箇所の施設の整備		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	34箇所の対策のうち、9箇所の対策の実施						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	5,773	39,232	10,000	10,000	20,000
事業目標	目標名	通学路の整備箇所数	計算式	達成項目/目標項目		単位	箇所	(予算額) うち一財	千円	5,773	3,032	500	500	1,800
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	3,221	38,000		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	9.0	15.0	9.0	1.0			(決算額) うち一財	千円	3,221				
	実績値	9.0	15.0	9.0				正職員人件費	千円	3,663	4,067			
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%				人工数	人	0.50	0.55	0.25		
								支出コスト	千円	決) 6,884	決見) 42,067			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①		通学路対策事業費 (施設等整備事業)	通学路利用者	通学路の交通安全を確保する	対策が必要な通学路の整備	9箇所の対策を行った		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
							0.55		38,000		否	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
							A	改善案						
②														
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							改善案							
④														
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							改善案							

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況
細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点	平成24年度に実施した通学路緊急点検での対策箇所は34箇所であるが、今後、通学路の対策箇所は増大すると考える

所管課評価				
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	安全な道路環境を維持するために必要な事業である 効果的・効率的な実施に努める

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 安全な道路環境を維持するために必要な事業である

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	621005	事務事業名	交通安全対策事業費	事業の分類	(施設等整備事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	×
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的維持管理を推進する	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)生活道路の整備			【 道路の整備 】	59.7%
	推進施策の展開	市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努める			25年度市民評価の満足度	
					【 道路の整備 】	58.2%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 道路利用者	意図(どういう状態にしたい): 道路を利用する全ての人が安全に通行できる道づくり	事業の内容 (手段)	道路の現状を確認し、危険個所にカーブミラー・ガードレール・区画線等の設置補修を行う		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	危険個所にカーブミラー・ガードレール・区画線等の設置及び補修を行った						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
								直接事業費	千円	22,667	22,750	22,750	22,750	30,000
事業目標	目標名	地元要望に対する対応率	計算式	達成項目/目標項目	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	22,667	22,750	22,750	22,750	30,000
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	22,254	22,723		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	(決算額)	うち一財	千円	22,254				
	実績値	100.0	100.0	100.0			正職員人件費	千円	4,761	4,437				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	0.65	0.60	0.65			
							支出コスト	千円	決) 27,015	決見) 27,160				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①		交通安全対策事業費 (施設等整備事業)	道路利用者	道路を利用する全ての人が安全に通行できる道づくり	交通安全施設の設置及び補修	交通安全施設の設置及び補修	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
								0.6		22,723	否	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
							A	改善案						
②														
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	交通安全対策のために必要な事業であるが、事業内容を精査のうえ、効果的・効率的に実施されたい		指摘事項に対する改善状況	事業にあたって、事業内容を精査のうえ、効果的・効果的に行う
		細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	安全な道路環境を維持するために必要な事業である	改善案	効果的・効率的な実施に努める

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 安全な道路環境を維持するために必要な事業である

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	681017	事務事業名	歩道バリアフリー推進事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひともの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的維持管理を推進する	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)生活道路の整備			【 道路の整備 】	59.7%
	推進施策の展開	現在、日本では急速な高齢化が進展しており、平成27年には国民の4人に1人が65歳以上となる本格的な高齢化社会が到来すると予測される このような状況の中、高齢者や身障者が自立した日常生活や社会生活を営むことのできる都市環境が求められており、高齢者や身障者の移動が円滑にできるよう整備する			25年度市民評価の満足度	
	【 道路の整備 】	58.2%	事業の目的(対象、意図)			
対象(誰を・何を): 道路利用者		意図(どういう状態にしたい): だれもが安心・安全に移動できる、暮らしやすいまちを実現する		事業の内容(手段)	平成19年(2007年)3月に策定した「周南市移動等バリアフリー基本構想」により、平成20年度より徳山駅周辺地区を重点整備地区とし生活関連経路のバリアフリー化を図る。	

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	市道岡田原築港線に視覚障害者誘導用ブロックを設置						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
								直接事業費	千円	10,704	7,775	20,091	20,091	20,000
事業目標	目標名	道路バリアフリー化率	計算式	達成項目/目標項目		単位	km	(予算額) うち一財	千円	725	531	2,291	991	1,800
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	6,512	6,919		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	1.2	0.2	0.4	1.1	0.5	(決算額) うち一財	千円	465					
	実績値	1.2	0.2	0.4			正職員人件費	千円	2,198	2,219				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	0.30	0.30	0.30			
							支出コスト	千円	決) 8,710	決見) 9,138				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	徳山駅周辺地区バリアフリー推進事業費 (施設等整備事業)	道路利用者	安心して円滑に移動できる	徳山駅周辺地区のバリアフリー化整備	視覚障害者誘導用ブロック設置に係る測量設計及び工事	正職員 0.3 臨時等	直接事業費 6,919	委託 否	臨時嘱託 否				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	②						A	改善案						
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	だれもが安心・安全に移動できるよう、バリアフリー化を進める必要がある	改善案	徳山駅周辺整備事業とも整合を図りながら、手戻りのないよう進める必要がある

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 高齢化社会の進展の下、だれもが安心・安全に移動できるよう、バリアフリー化を進める必要がある

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700501
分野	7産業・観光
基本施策	5中心市街地の賑わいの創出
推進施策	(1)徳山駅周辺整備事業の推進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	193035	事務事業名	道路ストック点検事業費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的維持管理を推進する	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)生活道路の整備			【 道路の整備 】	59.7%
	推進施策の展開	安心・安全な道路環境を維持するため、道路の定期的な点検や緊急的な維持補修に努めるとともに、計画的で効率的な維持管理に努める 道路施設の長寿命化修繕計画を策定し、道路施設の計画的な維持管理に努める			25年度市民評価の満足度	
	【 道路の整備 】	58.2%				
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 道路利用者	意図(どうい状態にしたい): 道路が安全快適に利用できるように保全を図る	事業の内容 (手段)	道路施設点検		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	路面性状調査と道路照明施設点検を実施した						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円		30,000	60,000	60,000	60,000
事業目標	目標名	舗装点検延長	計算式	達成項目/目標項目		単位	km	(予算額) うち一財	千円		13,500	18,900	18,900	18,900
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	46,011	11,200		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	(決算額) うち一財	千円	20,705					
	実績値		123.0	54.0			正職員人件費	千円	2,417	2,588				
	達成度(%)		100.0%	54.0%			人工数	人	0.33	0.35				
							支出コスト	千円	決) 48,428	決見) 13,788				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①		道路ストック点検事業費 (施設等管理運営事業)	道路利用者	道路が安全快適に利用できるように保全を図るための道路施設点検	計画的な道路施設点検	道路施設点検業務委託		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
							0.35		11,200		否	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
							A	改善案						
②														
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	老朽化する道路施設が年々増大している	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点	近年、道路の陥没や照明施設の腐食等が増加しており、早急に施設の調査及び更新が必要であり、費用が増大する。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	道路維持は市民生活に密着した重要な事業である	改善案	効率的かつ効果的な事業実施に努める

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 安心・安全な道路環境を維持することは、市民生活に密着した重要な事業である

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	14514	事務事業名	道路橋りょう総務一般事務費	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	×
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 広域ネットワークの充実			【 59.7 】 %	
	推進施策の展開	一般国道2号の渋滞緩和対策として、熊毛地区の拡幅事業や周南立体事業の早期完成に向けて取り組みます。交通渋滞の緩和や道路環境の改善とともに、広域的な交流促進や地域間連携を図るため、地域高規格道路「周南道路」の早期実現に取り組みます。			25年度市民評価の満足度	
	【 58.2 】 %					
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 道路行政に係る総合的な事務を遂行するための経費である	意図(どういう状態にしたい):	事業の内容 (手段)	道路行政事務の総合的経費		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	旅費、事務用品、道路パトロールカー等の車検及び重量税、保険料、負担金、損害賠償金等						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
									直接事業費	千円	4,568	4,685	4,641	4,435	4,685
							(予算額) うち一財	千円	4,193	4,327	4,270	4,094	4,327		
事業目標	目標名	市内直轄道路事業件数	計算式	達成項目/目標項目		単位	件	直接事業費	千円	4,532	4,386		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	4,171	4,041					
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	正職員人件費	千円	4,029	3,328					
	実績値	2.0	2.0	2.0			人工数	人	0.55	0.45	0.40				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			支出コスト	千円	決) 8,561	決見) 7,714					
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
	①	道路橋りょう総務一般事務費 (経常的事務事業)	道路利用者	道路行政事務の総合的経費				旅費、事務用品、道路パトロールカー等の車検及び重量税、保険料、負担金、損害賠償金等		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
										0.45		4,386	否	可	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
								A	改善案						
②															
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
								改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	政権の変動により、国の直轄事業の検証が行われている。	前年度までの指摘事項	要望活動を行う協議会等は加入が義務付けられているものではない。政治、経済状況の変化を踏まえ加入によって得られる利益を常に検証する必要がある。	指摘事項に対する改善状況	協議会については引き続き検証中である。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		各協議会への加入については、加入することによって得られる利益を常に検証する必要がある。

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	道路法に基づいた道路行政を行う上で、基礎的な経費である。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 道路法に基づいた道路行政を行う上で必要な経費である

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

			担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男	
事務事業コード	1452301	事務事業名	道路台帳整備事業費	事業の分類	(経常的事務事業)	補助・単独の別	単独	会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	×
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 広域ネットワークの充実			[59.7]	%
	推進施策の展開	安心・安全な道路環境を維持するため、道路の定期的な点検や緊急的な維持管理に努めるとともに、計画的で効率的な維持管理に努めます。 橋梁の長寿命化計画を策定し、橋梁の計画的な維持管理に努めます。 地域の生活基盤である市道の維持管理については、地域や市民とのパートナーシップによる環境整備を目指します。			25年度市民評価の満足度	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 道路管理者及び利用者	意図(どういう状態にしたい): 道路管理者が円滑な維持管理と財産管理を行うために台帳の整備は必要不可欠であり、また、道路に接する沿道の住民のためにも、道路法が及ぶ領域を明確にしておく必要がある。	事業の内容 (手段)	市道について、新規認定路線並びに道路改良及び道路補修等により変更のあった路線を、図面、調書等を作成し、適切な管理をするための道路台帳の整備。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		道路台帳作成、(実延長調書、橋調書、鉄道との交差調書) ※ 業務委託で実施する。					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)				
【26年度】									直接事業費	千円	10,015	10,562	10,562	18,343	10,562			
									(予算額) うち一財	千円	10,015	10,562	10,562	18,343	10,562			
事業目標	目標名	市道延長距離	計算式	達成項目/目標項目		単位	km	直接事業費	千円	9,859	11,125		対27年度増減理由	対28年度増減理由				
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円	9,859	11,125		市道認定を予定している路線が多数あり、これに伴う道路台帳整備費の増額が見込まれるため。					
	目標値	1,200.0	1,205.0	1,210.0	1,208.0	1,211.0		正職員人件費	千円	2,564	2,588							
	実績値	1,199.0	1,202.0	1,204.8				人工数	人	0.35	0.35	0.10						
	達成度(%)	99.9%	99.0%	99.6%				支出コスト	千円	決) 12,423	決見) 13,713							
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数		コスト		委託等の可否		
	事業の分類											正職員		臨時等		直接事業費		
	①	道路台帳整備事業費 (経常的事務事業)	道路管理者及び利用者		道路管理者が円滑な維持管理と財産管理を行うため		新規認定及び変更のあった路線を、図面、調書等を作成し、適切な管理をするための道路台帳の整備。		道路台帳作成、(実延長調書、橋調書、鉄道との交差調書)			0.35		11,125	可	否		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他							細事業評価									
	②								A	改善案								
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他							細事業評価										
									改善案									

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	事業開始から状況の変化はない。	前年度までの指摘事項	紙ベースの台帳を作成しているが、将来的にはデジタル化、システム化による一元管理を行い、ライフサイクルコストを踏まえた計画的な維持管理につなげられたい。	指摘事項に対する改善状況	平成22年度で道路網図の一本化済。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点	業務の大半は外部委託している。道路管理者は、しっかりと成果物のチェック及び管理等を行わなければならない。	

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	道路法等による道路管理者としての管理業務を適切に遂行するため、また地方交付税算定資料、国土交通省、県への調査報告資料に必要な数値を把握するためのもので、着実に実施する必要がある。	改善案	
----	---	--	------	---	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	道路管理者としての管理業務を適切に遂行するため、着実に実施する必要がある。
----	---	---------------------------------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	

備考	

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	191005	事務事業名	街路整備県事業負担金	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 広域ネットワークの充実			[59.7]	%
	推進施策の展開	●円滑な移動の確保や地域間交流の促進を図るため、市内の各拠点地区を結ぶ国道や県道などの整備の促進を要請します。 ●市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努めます。 ●都市計画道路など地域内の道路については、バリアフリー化に取り組むとともに周辺地域と調和を図り、計画的で効率的な整備の推進に努めます。			25年度市民評価の満足度	
	[58.2]	%				
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): (1) 新南陽停車場線 (2) 中央通り線 (3) 中央通線	意図(どういう状態にしたい): 交通ネットワークの整備により、交通円滑化、利便性の向上に寄与できる	事業の内容 (手段)	●県で施工される街路事業費の一部負担金 (1) 新南陽停車場線 (2) 中央通り線 (3) 中央通線		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	中央通り線 33,624(千円)		新南陽停車場線 961		中央通線 1,680		事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)									
	直接事業費		千円		70,000			100,000		50,000		75,000		100,000									
事業目標	目標名	県街路事業費		計算式	達成項目/目標項目		単位	千円		事業費	(予算額) うち一財	千円		7,000		10,000		5,000		7,500		10,000	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円			50,155		36,265				対27年度増減理由		対28年度増減理由				
	目標値	30,000.0		30,000.0		30,000.0		30,000.0			30,000.0						県の事業費に見合う予算措置						
	実績値	71,834.0		50,155.0		36,265.0																	
	達成度(%)	100.0%		100.0%		100.0%																	
	支出コスト	千円		決) 50,888		決見) 37,005																	
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否								
	①	街路整備県事業負担金 (施設等整備事業)		街路利用者		地方財政法第27条に基づく県事業負担金の支払い		中央通り線 33,624(千円) 新南陽停車場線 961 中央通線 1,680		0.1		36,265		否 否									
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						A		改善案													
	②																						
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他																					

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③											
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題						改善案					
④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題						改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	地元関係者の協力及び、事業内容により事業負担の増減がある。	前年度までの指摘事項	必要な負担金であるが、経費負担者として、事業の妥当性や貢献度の検証の必要がある。 ※成果指標の設定の見直しを検討されたい。	指摘事項に対する改善状況	事業内容を精査し実施している。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点	県事業の進捗率により事業負担金の増減がある。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	地方自治法に基づき県事業負担金であり、都市計画決定街路の主要幹線街路事業促進のため事業負担が必要である。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 都市計画決定道路の主要幹線街路事業促進のため、事業内容を精査しながら、負担金事業を行っていく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	192036	事務事業名	道路整備県事業負担金	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 広域ネットワークの充実			[59.7] %	
	推進施策の展開	●円滑な移動の確保や地域間交流の促進を図るため、市内の各拠点地区を結ぶ国道や県道などの整備の促進を要請します。 ●市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努めます。 ●都市計画道路など地域内の道路については、バリアフリー化に取り組むとともに周辺地域と調和を図り、計画的で効率的な整備の推進に努めます。			25年度市民評価の満足度	
	【 58.2 】 %					
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): (1)新南陽津和野線 (2)徳山徳地線 (3)鹿野夜市線 (4)和田上村線 (5)給島櫛ヶ浜線(6)久杉高水停車場線 (7)国道315号(8)三瀬川下松線 (9)徳山光線(10)串戸田線	意図(どういう状態にしたい): 交通ネットワークの整備により、交通円滑化、利便性の向上	事業の内容 (手段)	●県で施工される道路整備事業費の一部負担金 (1)新南陽津和野線 (2)徳山徳地線 (3)鹿野夜市線 (4)和田上村線 (5)給島櫛ヶ浜線(6)久杉高水停車場線 (7)国道315号(8)三瀬川下松線 (9)徳山光線(10)串戸田線		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	新南陽津和野線	2,925	久杉高水停車場線	406	(千円)		項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	徳山徳地線	8,528	国道315号	1,425	直接事業費	千円		30,000	30,000	30,000	20,000	30,000		
事業目標	鹿野夜市線	3,656	三瀬川下松線	979	事業費	(予算額) うち一財	千円	3,000	3,000	3,000	2,000	3,000		
	和田上村線	2,218	徳山光線	488		直接事業費	千円	36,965	22,446	対27年度増減理由		対28年度増減理由		
達成度(%)	給島櫛ヶ浜線	450	串戸田線	1,371	(決算額) うち一財	千円	3,765	2,346	県の事業費に見合う予算措置					
	目標名	県事業路線数	計算式	達成項目/目標項目	単位	路線数	正職員人件費	千円	733	740	0.15			
年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	人工数	人	0.10	0.10	0.15	支出コスト	千円	決) 37,698	決見) 23,186
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト	委託等の可否			
	①	道路整備県事業負担金 (施設等整備事業)	当該道路利用者	道路法第52条、53条に基づく負担金の支払い	新南陽津和野線 他9線について負担金を支出した。		正職員	0.1	臨時等	22,446	委託	否	臨時嘱託	否
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
	②							A	改善案					
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
								改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費		委託	臨時
	③												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						
	④												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	事業開始から状況変化なし	前年度までの指摘事項	経費負担者として事業の妥当性や貢献度の検証は必要である。	指摘事項に対する改善状況	事業内容を精査しながら進めている。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		県事業の進捗率により負担金額の増減がある。

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	広域交流と地域内交流を活発にする交通ネットワークの整備は必要である。事業内容を精査しながらも、市民の利便の向上のためにこの事業を実施する。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 交通ネットワークの整備促進を図るため、事業内容を精査しながら、負担金事業を行っていく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
事務事業コード	19300601	事務事業名	街路灯管理事業費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	×
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 広域ネットワークの充実			【 59.7 】 %	
	推進施策の展開	安心・安全な道路環境を維持するため、道路の定期的な点検や緊急的な維持補修に努めるとともに、計画的で効率的な維持管理に努めます。			25年度市民評価の満足度	
					【 58.2 】 %	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 夜間道路利用者 市内の街路灯及び防犯灯	意図(どういう状態にしたい): 道路状況・交通状況を把握するための良好な視覚環境を確保し、道路交通の安全、円滑を図られる。	事業の内容 (手段)	街路灯の維持管理。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		市内の街路灯、防犯灯を適正に維持管理した。				事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)			
【26年度】							直接事業費	千円	37,407	37,407	37,407	36,737	37,407			
							(予算額) うち一財	千円	36,407	37,407	37,407	36,737	37,407			
事業目標	目標名	省エネ灯具の割合	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	直接事業費	千円	35,472	37,492	対27年度増減理由 対28年度増減理由				
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	35,472	37,492						
	目標値	32.0	33.0	34.0	35.0	36.0	正職員人件費	千円	2,198	4,437						
	実績値	35.0	37.9	40.5			人工数	人	0.30	0.60	0.70					
	達成度(%)	109.0%	114.9%	119.1%			支出コスト	千円	決) 37,670	決見) 41,929						
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数	コスト	委託等の可否			
	①		街路灯管理事業費 (施設管理運営事業)	夜間道路利用者 市内街路灯及び防犯灯	道路状況・交通状況を把握するため良好な視覚環境を確保し、道路交通の安全・円滑化を図る。		市民に分かりやすく効率的な街路灯の維持管理に努める。		市内の街路灯、防犯灯を適正に維持管理した。			正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託
												0.6		37,492	可	可
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
								A	改善案							
②																
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価									
								改善案								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						
	④												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成21年度から街路灯の管理を道路課に一元化した。平成22年度から街路灯に係る予算上の事業をこの事業に一元化した。	前年度までの指摘事項	別々に管理されていた街路灯の管理は本事業に一本化された。また、水銀灯からナトリウム灯に転換する等の改善を行っている。引き続き、効率的な行われているか検証されたい。	指摘事項に対する改善状況	市民に分かりやすく効率的な維持管理に努めている。
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点	街路灯の数、位置などを把握するとともに、省エネに配慮し、効率的な維持管理に努めていく必要がある。		

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	法等で定める道路照明灯の設置は行うが、防犯灯等設置(他課に補助制度有)の要望には応じず、現状の街路灯のみを維持管理することで、安全な道路環境を維持する。	改善案	
----	---	--	------	--	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	現状の街路灯について、コスト等を踏まえた改善見直しを行いながら、安全な道路環境を維持する。
----	---	---

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	193029	事務事業名	河川改修橋りょう改良事業負担金	担当部・課名	建設部 道路課	評価者 (課長)	中村 一幸	評価責任者 (部長)	足達 正男
				事業の分類	(施設等整備事業)	補助・単独の別	単独	会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	VI1 ひと・もの・情報が交流する	実施計画	○
	基本施策	VI12 道路の整備	基本方向	幹線及び地域の道路ネットワークの利便性の向上や、市民とともに安心・安全で快適な道路環境の確保を図るとともに、効率的で計画的な維持管理を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 広域ネットワークの充実			【 59.7 】 %	
	推進施策の展開	●市内全域の市民生活に密着した生活道路の安心・安全・快適な道路環境整備に努めます。			25年度市民評価の満足度	
					【 58.2 】 %	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 浴西2号線1号橋	意図(どういう状態にしたい): 橋りょう改良により、地元住人の利便性向上に寄与できる。	事業の内容 (手段)	県が実施する2級河川西光寺川広域河川改修に伴う浴西2号線1号橋拡幅改良に伴う一部負担金		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		2級河川西光寺川広域河川改修に伴う浴西2号線1号橋拡幅改良 4,674千円						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)		
【26年度】										直接事業費	千円	7,000	54,744	20,000	0	0	
事業目標	目標名	進捗率	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額)	うち一財	千円	700	5,574	2,000				
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	7,684	4,674		対27年度増減理由	対28年度増減理由			
	目標値		10.0	100.0	100.0			(決算額)	うち一財	千円	784	674		事業完了のため。			
	実績値		30.0	48.3				正職員人件費	千円	733	740						
	達成度(%)		100.0%	48.3%				人工数	人	0.10	0.10	0.05					
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数		コスト		委託等の可否	
	①	河川改修橋りょう改良事業負担金 (施設等整備事業)	地元利用者		「河川工事又は道路工事により必要となる橋梁及び取付道路の工事費用の負担について(S43.8)建設省通達による負担金の支払い」		県が実施する2級河川西光寺川広域河川改修に伴う浴西2号線1号橋拡幅改良に伴う一部負担金 4,674千円		0.1		4,674	否	否				
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
	②								A	改善案							
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価									
									改善案								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト	委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時
	③											
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価						
							改善案					
	④											
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価						
							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	事業開始からの状況の変化は無い	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点	県事業の進捗により事業負担金の増減がある。		事業全体の課題・問題点	

所管課評価					
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	地元利用者の利便性の向上を図るための事業であり、また県事業負担金で実施することにより、市直営事業と比較し経費削減となる。	改善案

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 地元利用者の利便性の向上を図るため、事業内容を精査しながら実施していく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600101
分野	6都市基盤
基本施策	1生活道路の整備の促進
推進施策	(1)生活道路の整備の促進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考